

/ 平和展 /

東京大空襲と今、 ウクライナで起きていること



photo by Yevhen Maloletka

会場
1

令和5年 **2/3(金)** - **3/1(水)**
杉並区立中央図書館 1階
展示コーナー

※2/13(金)～17(金)は特別館内整理のため休館
※日曜・祝日は9時から17時まで
※区役所会場で展示する資料の一部を展示します

会場
2

令和5年 **3/6(月)** - **3/10(金)**
杉並区役所 2階 区民ギャラリー
※最終日は16時まで

協力



在日ウクライナ大使館



杉並ユネスコ協会



一般財団法人
杉並区交流協会

公益財団法人政治経済研究所付属 東京大空襲・戦災資料センター

内容

東京大空襲関連パネルのほか
ウクライナ戦禍等の写真に杉並区に避難されている
ウクライナの方の「声」を添えて展示します。

1400万人を超えるウクライナ人が国外への脱出を余儀なくされ、杉並区にも戦禍を逃れて避難生活を送っている方がいます。過去の戦災を振り返るとともに、今、起きている惨禍に目を向けて、戦争の悲惨さ、平和の尊さを考えてみませんか。

自宅の庭に埋葬された母の墓の前で立ち尽くす少年 (2022年4月)
Rodrigo Abd (提供: UKRAINE WAR IN PICTURES)